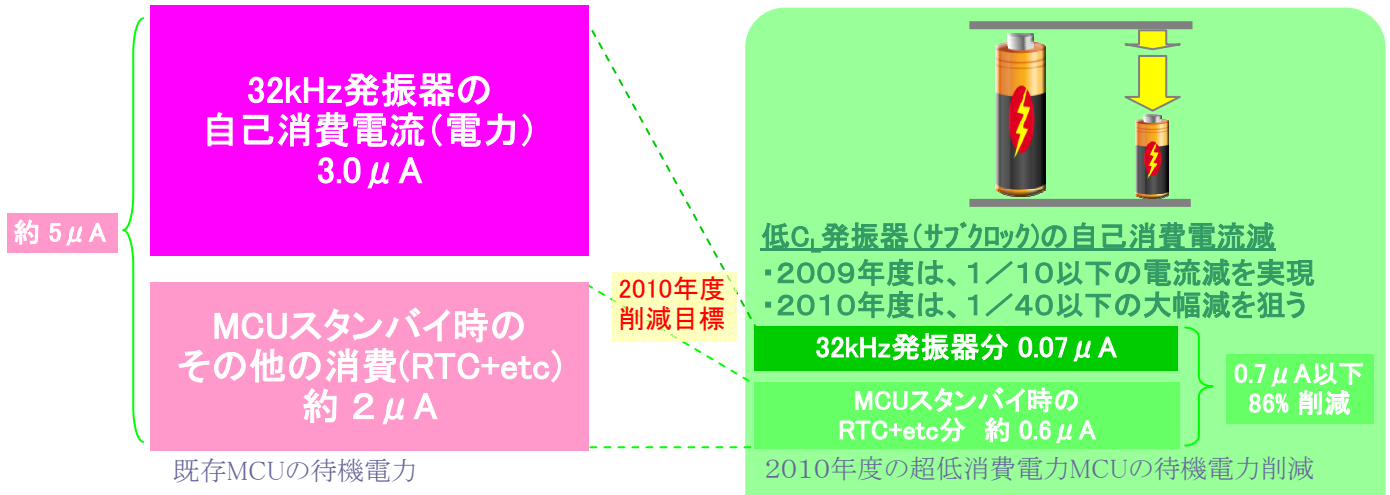




8. 低CL水晶発振器の省電力実証実験

SIIの低CL発振子は、超低消費電力マイコンの待機電力削減に向けた更なる展開を図っています。お客様のご期待に応えるべく、当初の目標値である待機電流 0.7 μA以下の早期実現を目指しています。負荷容量 3.7pFを用いて、低CL発振器の消費電流低減効果を確認する実証実験を行っています。消費電流は予想通り 0.1 μA以下は十分可能であることが実証され、良好な特性結果が得られましたのでご紹介致します。2010年度の待機電流低減 0.7 μA以下に向けて、マイコンメーカー様と共に今後も取り組んで参ります。



平均的な消費電流 3.0 μAの標準CL発振器



消費電流 0.1 μA以下を実現する低CL発振器



電池駆動の電子機器の長寿命化・長時間化やエコロジ製品省エネルギー化に、是非SIIの低CL発振子をご活用下さい。

